TAKIZUMI

LEDシーリングライト

取扱説明書

GWL6R0020103

保証書添付　保管用

お客様へ

この度は、タキズミ照明器具をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
「取扱説明書」をよくご覧のうえ、正しく安全にご使用ください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
保証書はお買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ

この説明書は工事終了後、この器具をご使用になるお客様にお渡しください。

品番　TLX-627

【安全上のご注意】必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

◆誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

◆お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。

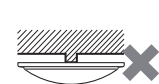
してはいけない内容です。

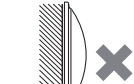
実行しなければならない内容です。

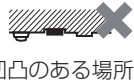
⚠ 警告

■取付面

禁止

●次のような場所には取り付けないでください。
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

不安定な場所

傾斜した場所

壁面

補強のない場所（ベニヤ板や石こうボードなど）

凹凸のある場所

格子天井

サオブチ天井

変形天井

◎この器具は水平天井面吊り下げ専用です。

■配線器具

禁止

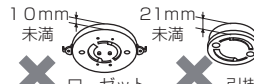
●次のような配線器具（ローゼット・引掛シーリング）には取り付けないでください。
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

ガタつきがあるもの
破損しているもの

電源端子が
露出しているもの

斜めに
取り付けられたもの

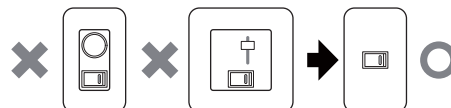
シーリングハンガーが
取り付けられたもの

ケースウェイに
取り付けられたもの

内装材の重ね貼りなどにより
出しろが小さくなったもの

◎販売店、工事店に交換を依頼してください。
（工事には資格が必要です。）

■壁スイッチ

必ず守る

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換してください。
火災のおそれがあります。

◎販売店、工事店に交換を依頼してください。
（工事には資格が必要です。）

■その他

必ず守る

●交流100ボルトで使用してください。
過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

●異常を感じた場合、速やかに電源を切ってください。
異常状態が収まったことを確認し、お客様相談室にご相談ください。

●アダプタは確実に取り付けてください。
落下してけがのおそれがあります。

●本体は確実に取り付けてください。
破損して感電のおそれがあります。

●本体が簡単に回転しないことを確認してからカバーを取り付けてください。
破損して感電のおそれがります。

分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしないでください。
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

⚠注意

必ず守る

●照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
（弊社ホームページより書式をダウンロードしてご使用ください。）
http://www.takizumi-denki.com/safety/anzen_check_seat_jyuutaku.pdf

●付属の梱包材は取り除いて使用してください。
そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。

●取付け・取りはずし時などは足場を確保し、安全に作業できるよう注意してください。
転倒・落下してケガをするおそれがあります。

必ず守る

●カバーなどが破損した場合、けがの原因になることがありますので、破損部分に直接手や肌などを触れないでください。
◎破損した状態のまま使用すると感電、けがの原因になることがあります。
販売店に点検、部品の交換、修理を依頼してください。

接触禁止

●点灯中や消灯直後はLEDや本体その周辺にさわらないでください。
やけどの原因となることがあります。
◎お手入れは電源を切り、LEDや本体その周辺が冷めてから行ってください。

水ぬれ禁止

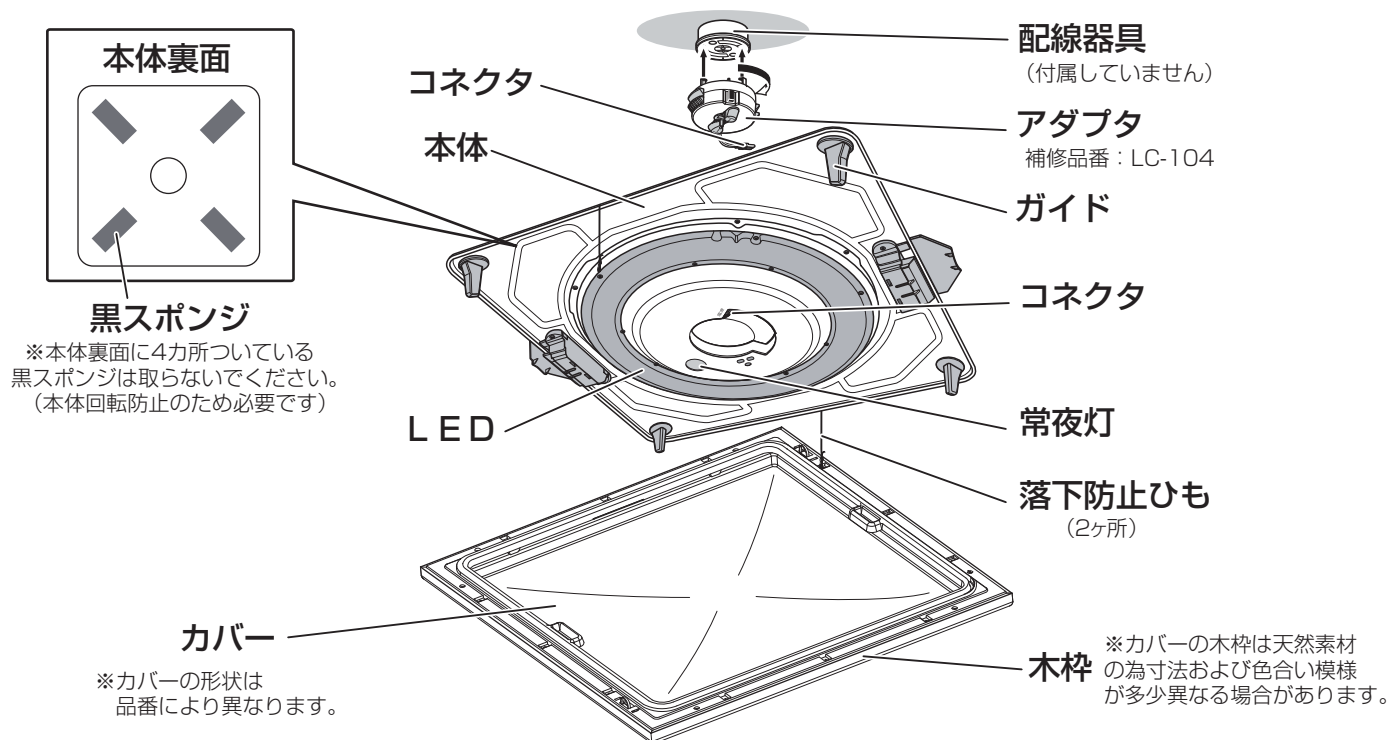
●浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しないでください。
火災、感電の原因となることがあります。
◎この器具は防湿、防雨型ではありません。

禁止

●温度の高くなるものを器具の真下に置かないでください。
火災の原因となることがあります。
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

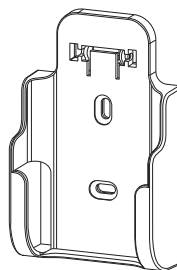
●LEDを直視しないでください。
目の痛みの原因となることがあります。

【各部のなまえと付属部品】

取付ける前にまず付属部品をご確認ください

リモコン付属部品

リモコン
補修品番：TLR-002

※リモコン前面の保護シートは取りはずしてからご使用ください。

リモコンケース

木ネジ
2個

単４形
乾電池
２個

【照明器具を取り付ける】

安全のため、必ず電源を切ってから行ってください。（一部姿図を省略しております。）

1 天井についている配線器具を確認する。　※壁スイッチと併用をおすすめします。

天井に下図のような配線器具が付いている場合、取り付けできます。

下記以外の配線器具の場合、配線器具が設置されていない場合、取り付けできません。

◎販売店、工事店に交換を依頼してください。（工事には資格が必要です。）

天井からの出しろが22mmの配線器具

角型引掛シーリング

丸型引掛シーリング

丸型フル引掛シーリング

フル引掛ローゼット

天井からの出しろが11mmの配線器具

引掛埋込ローゼット（ハンガー付）

引掛埋込ローゼット（ハンガーなし）

2 天井の配線器具にアダプタを取り付ける。

①位置を合わせる

②カチッと音がするまでアダプタを右に回して取付ける

確認　ボタンを押さずに左に回して外れないことを確認する

警告

アダプタ、本体は確実に取り付ける。

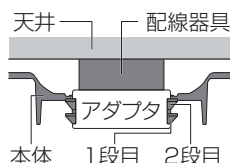
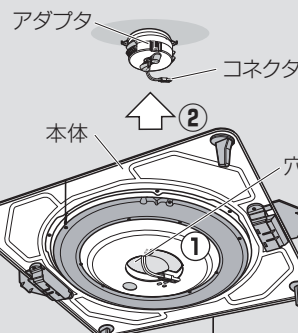
落下してけがのおそれがあります。

3 本体を取り付ける。

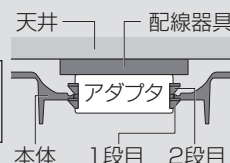
①本体中央の穴にコネクタを通す。

②本体をアダプタに合わせて押し上げる。

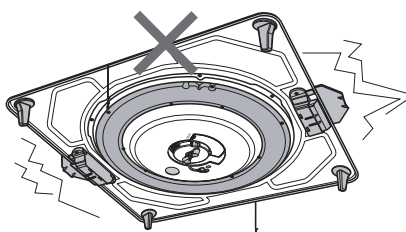
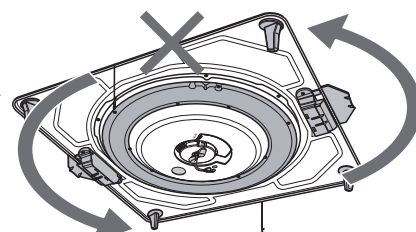
③アダプタのハンドルをロックする。

カチッ、カチッと2度、音がするまで押し上げる。

2段目まで押し上げる

カチッと1度、音がするまで押し上げる。

1段目まで押し上げる

ハンドルをスライドさせて▲印をロックの位置に合わせる。

4 本体が正しく取付けられているか確認する。

確認　右図の場合、正しく取付けされていないので手順 3 を再度行なってください。

本体がグラグラする

本体が簡単に回転する

（次ページにつづく）

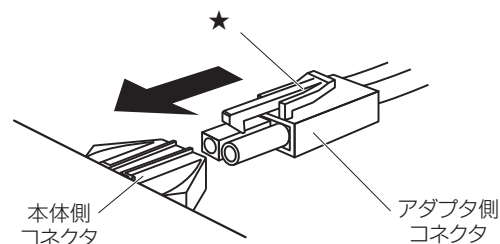
（前ページのつづき）

5 コネクタを接続する。

アダプタ側コネクタを
本体側コネクタに確実に
差し込む。

確認 ★の部分を押さえずに引っ張って、アダプタ側のコネクタが抜けないことを確認してください。

⚠警告

本体取付後は、本体を無理に回転させないでください。
器具や配線器具の落下、破損の原因になります。

6 カバーを取付ける。

① 本体の落下防止ひもをカバーの引掛金具に取付ける。（2ヶ所）

② 本体とカバーの合わせマークを合わせる。

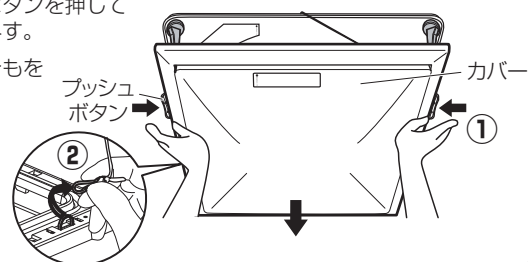
③ カチッと音がするまでカバーをガイドに合わせて上に持ち上げる。

カバー取付時に本体が簡単に回転する場合は、本体が正しく取り付けされていません。手順 3 に戻って本体の取付を確認してください。

取り外しかた

① プッシュボタンを押してカバーを外す。

② 落下防止ひもを取り外す。（2ヶ所）

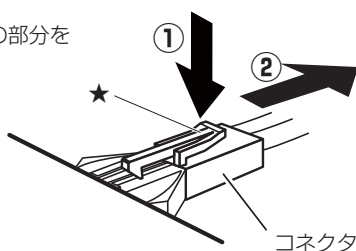
確認 カバーが確実に取付けされていることを確認してください。

【照明器具を取り外す】

安全のため、必ず電源を切ってから行ってください。
（一部姿図を省略しております。）

1 コネクタを外す。

① コネクタの★の部分を押さえながら

② 引き抜く。

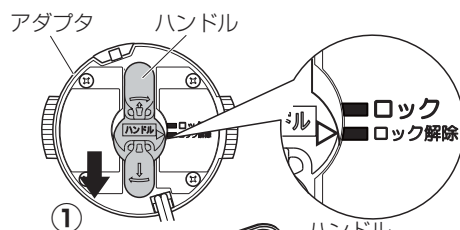
①
②
★
コネクタ

2 本体を取り外す。

① アダプタのロックを解除する。

② 本体が落ちないようにしっかりと支えながら

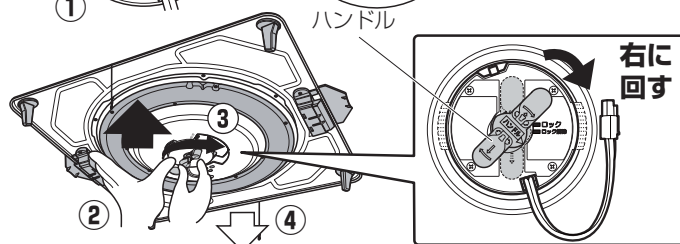
③ ハンドルを右に回す。

④ 本体をゆっくりと下げて取り外す。

アダプタ
ハンドル
ロック
ロック解除
①

ハンドルをスライドさせて▲印をロック解除の位置に合わせる。

3 アダプタを外す。

① ボタンを押しながら

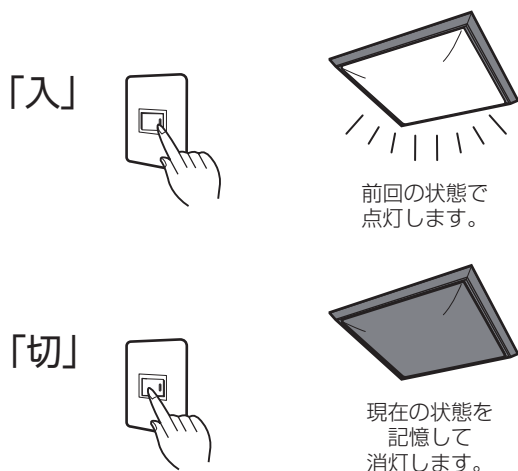
② 左に回して外す。

⚠警告

本体が落ちないようにしっかりと支える。
落下してけがのおそれがあります。

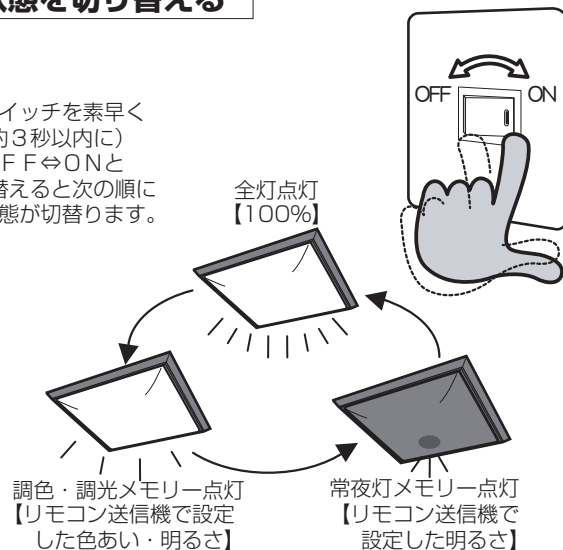
【あかりをつける・消す】

壁スイッチで照明器具を操作する

点灯・消灯する

前回の状態で
点灯します。

現在の状態を
記憶して
消灯します。

●ただし、リモコンで「明るさと色あい」を調節した状態で消灯した場合、現在の状態は記憶しません。そのため、次にONしたときは、最後にメモリー設定操作をした「明るさと色あい」で点灯します。

点灯状態を切り替える

●壁スイッチ１個で2台以上の照明器具を使用しないでください。
点灯状態が、同時に切り替わらない場合があります。

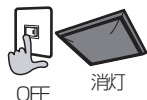
【故障かな？と思ったら】

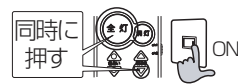
下表に従って点検してください

現　象	考えられる原因	参照ページ
点灯しない。	壁スイッチがＯＦＦになっている。	➡ 壁スイッチをＯＮにしてください。 **⇒5ページ・・・**
	器具のコネクタが確実に差し込まれていない	➡ 器具のコネクタを確実に接続してください。 **⇒4ページ・・・**
リモコンで操作できない。	リモコンと器具のチャンネルが合っていない。	➡ リモコンと器具のチャンネルを合わせてください。 **⇒7ページ・・・**
	リモコンの電池が正しく入っていない。	➡ リモコンの電池を正しく入れてください。 **⇒6ページ・・・**
	リモコンの電池が消耗している。	➡ リモコンの電池を交換してください。 **⇒6ページ・・・**
勝手に消灯する。	ｏｆｆタイマー３０分／６０分がセットされている。	➡ ｏｆｆタイマー３０分／６０分を解除してください。 **⇒6ページ・・・**
勝手に点灯する。	非常に短い停電などにより壁スイッチ機能がはたらき、点灯状態が切り替わった可能性がある。	➡ 壁スイッチをOFFにしてください。 **⇒5ページ・・・** リモコンまたは壁スイッチ操作で点灯モードを切り替えてください。 **⇒5ページ~6ページ・・・**

点灯状態が勝手に切り替わる現象が発生した場合（デモモード）の対処方法

※点灯状態が勝手に切り替わる現象が発生した場合は次の手順で操作をおこなってデモモードを解除してからご使用ください。

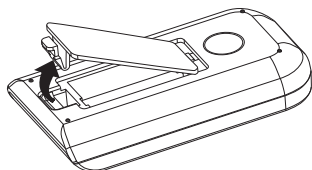
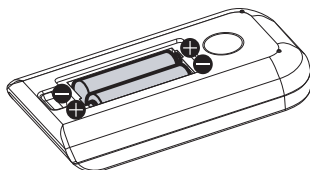
①壁スイッチを
ＯＦＦにする。

②照明器具本体とリモコン
送信機のチャンネルを
２にあわせる。

③照明器具本体にリモコン送信機を向けながらリモコン送信機の「全灯ボタン」と「調光ボタン」の▽を同時に押しながら壁スイッチをＯＮにする。

上記の点検でなお異常のある場合には、ただちに電源を切り、ご購入店、弊社お客様相談室にご相談ください。

【リモコンについて】

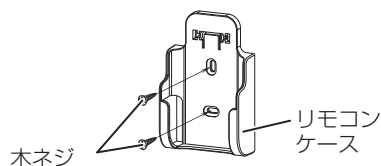
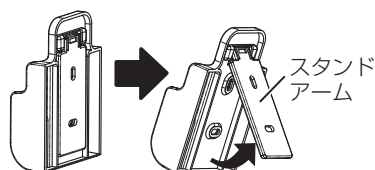
リモコンで照明器具を操作する　壁スイッチは「入」の状態にしてください。

乾電池の入れかた

❶裏側のカバーをはずす。

❷電池の⊕⊖を正しく入れる。

❸カバーを取り付ける。

使用する電池や条件により半年未満で消耗することがあります。※付属の電池は動作確認用ですので、電池寿命が短くなる場合があります。
交換時は、２本とも新しい同じ種類のものを使用してください。長期間使わないときは、電池を取り出してください。(液漏れによる故障防止)

リモコンケースの使いかた

壁などに取付ける場合

テーブルなどに置いて使用する場合

確認 リモコンを操作する場合はリモコンケースから取り出し照明器具本体に送信部を向けて操作してください。

リモコンのボタンについて

全灯ボタン
１００%の明るさで点灯します。
●蓄光ボタンが太陽光や照明器具の光を蓄えて発光します。

消灯ボタン
消灯します。

消灯ボタン操作	点灯状態
1回押す	すぐに消灯
2回続けて押す	徐々に暗くなり約30秒後に消灯

チャンネル切替スイッチ
操作する照明器具のチャンネルを設定する場合に使用します。
⇒（7ページの２台までのリモコン照明器具を操作するを参照）

調色ボタン
色あいを調色します。
【調色範囲：色あい：昼光色6500K※～
色あい：電球色3000K※まで】
※調光時は明るさ100%～約50%になります。

調光ボタン
明るさを調節します。
【調光範囲：100%～約10%まで】

常夜灯ボタン
常夜灯を点灯、明るさを調節します。
【調光範囲：明暗上下5段階】
⇒初期設定：最大の明るさ（５段目）
※常夜灯は調色できません。

常夜灯ボタン操作	常夜灯点灯状態
押す	5段階に順次切り替わる

メモリー点灯ボタン
メモリー設定操作をした「明るさと色あい」で点灯します。
ボタンを長押し（2秒以上）で点灯状態を記憶します。
⇒初期設定（明るさ：100%　色あい：昼白色4700K※）
⇒（7ページのLEDの点灯状態を調光・調色し記憶させる、記憶した明るさ、色あいをワンタッチで点灯させるを参照）

offタイマーボタン
offタイマーをセットすると30分または60分後に自動消灯を行います。

押すごとに下記の動作を繰り返します
60分後消灯（「ピッピッピッ」と音がする）➡ 30分後消灯（「ピッピッ」と音がする）➡（60分後消灯に戻る）

タイマーの解除方法について
タイマー設定後、offタイマーボタン以外のボタンを押すと’ピー’とブザー音が鳴ってタイマーは解除されます。
必要な場合は、改めてタイマー設定をおこなってください。

メモリー点灯ボタン操作	ブザー音	点灯状態
押す	ピッ	設定した状態で点灯
長押し（約2秒以上）	ピー	照明器具の点灯状態をメモリー設定

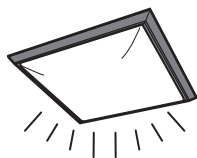
※ K（ケルビン）とは、色温度の単位で光の色を数値化したものです。

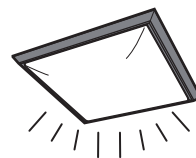
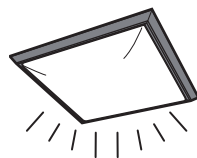
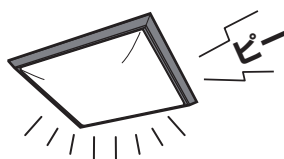
（前ページのつづき）

ＬＥＤの点灯状態を調光・調色し記憶させる

ＬＥＤ点灯中に調光・調色操作を行ない、メモリー点灯ボタンを長押しすることにより
その明るさ、色あいを記憶することができます。

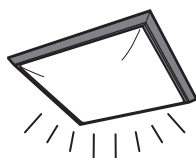
① リモコンの「全灯ボタン」を
押してＬＥＤを点灯させる。

点灯

② リモコンの「調光ボタン」
「調色ボタン」を押して
ＬＥＤの明るさと色あいを
調節する。

明るさ調節

色あい調節

③ リモコンの「メモリー点灯ボタン」を
長押しして明るさと色あいを記憶する。

**「ピー」とブザーが鳴り
明るさと色あいを記憶**

●再び左記の操作を行うまでは、
明るさと色あいを記憶します。

記憶した明るさ、色あいをワンタッチで点灯させる

記憶した明るさ、色あいをワンタッチで点灯することができ、「お気に入りの点灯状態」としてご利用できます。

**記憶した
明るさと色あいで
点灯**

●初期設定は
（明るさ：100%
色あい：昼白色4700K）
の状態で記憶されています。

【リモコンの便利な使いかた】

２台までのリモコン照明器具を操作する　照明器具のチャンネルを変更できます

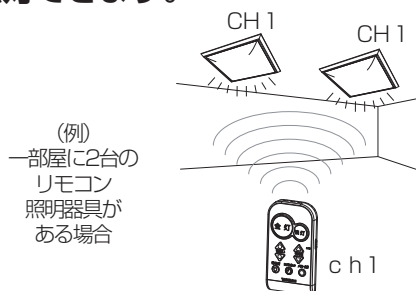
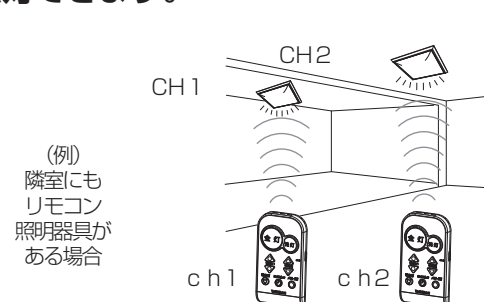
**チャンネル設定で
できること**

リモコンのチャンネルを
切り替えると、1台の
リモコンで複数の本体が
操作できます。
また、リモコンで操作
できない時は、チャンネル
設定が合っていない場合が
あります。

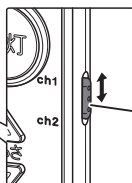
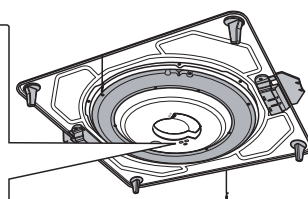
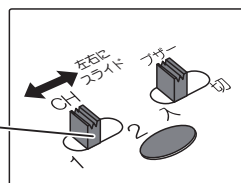
**●複数の器具を同時に
点灯できます。**

(例)
一部屋に2台の
リモコン
照明器具が
ある場合

**●近くの器具を別々に
点灯できます。**

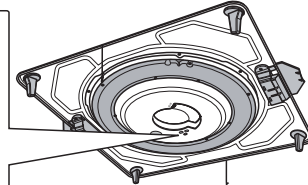
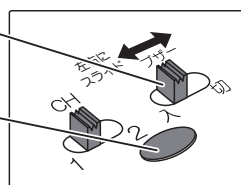
(例)
隣室にも
リモコン
照明器具が
ある場合

チャンネルの設定方法

上図のように照明器具
本体側とリモコン側の
チャンネルをあわせる

リモコン側

チャンネル
切替スイッチ

照明器具本体側

ブザーの設定方法

照明器具本体のスイッチを切り替える
ことで、’ピッ’と鳴る操作音を出したり
消したりすることができます。

※受光部をテープなどで
ふさがないでください。

照明器具本体

【ご使用上に関するお知らせ】

【ご使用上の注意点】

●点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
●停電時、停電復帰時などで予期せぬ非常に短時間の停電が発生した場合、点灯状態が変わる場合があります。
長時間使わないときは、壁スイッチをOFFしてください。
●壁スイッチがないとリモコンの電池が消耗した場合やリモコンを紛失した場合に点灯消灯ができません。
●壁スイッチがＯＮの場合、消灯時も待機時消費電力を消費しています。
●LED、常夜灯にはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
●3Dテレビ用などの特殊なメガネをかけて点灯している照明器具を見た場合、縞模様やちらつきが見える場合があります。
●3Dテレビ視聴時、リモコンが反応しにくい場合があります。
●点灯中にビデオカメラを使用すると、ビデオカメラのモニターや録画画像に縞模様が入る場合があります。
●点灯・消灯表示（発光しているもの）機能の付いたスイッチで使用した場合、誤動作することがあります。
●LED光源は、通常のランプのようにお客様自身でのお取り替えはできません。
●照明器具が点灯しない場合は、電源を切り、ご購入店、弊社お客様相談室にご相談ください。

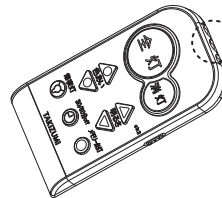
【周囲の影響】

●器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像通信機器に雑音が入ることがあります。
●器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなることがあります。

【お手入れについて】

電源を切って、LEDや本体その周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に１回程度）に清掃してください。
●汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
●使用する電池や条件により半年未満で消耗することがあります。
※付属の電池は動作確認用ですので、電池寿命が短くなる場合があります。
交換時は、２本とも新しい同じ種類のものを使用してください。
長期間使わないときは、電池を取り出してください。(液漏れによる故障防止)

●リモコンの送信部は定期的にお手入れを行ってください。
ほこりなどにより汚れるとリモコンが効きにくくなります。

確認 シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。

【仕様】

使用電圧	周 波 数	消費電力	入力電流
AC100V	50/60Hz共用	44.0W （待機時状態） 1W以下　常夜灯のみ 1.1W）	0.44A

●LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

タキズミ照明器具保証書

※お客様へ　保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。

<保証について>

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店または、下記「お客様相談室」までご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、下記「お客様相談室」までご相談ください。
4. 保証期間は製品お買い上げ日から**1年間**です。但し、LED電源は**5年間**です。**お買上げ日より5年以内に故障が発生した場合は、保証規定の範囲で無料修理させていただきます。**
※24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合は、上記の半分の期間とします。
5.**LEDランプ搭載器具、消耗品（カバー、リモコン、電池など）は、5年保証の対象外となります。**
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
7. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
8. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(2)お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
(3)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
(4)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(5)一般家庭用以外（例えば業務用等）に使用された場合の故障及び損傷
(6)施工上の不備に起因する故障や不具合
(7)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わない事による故障及び損傷
(8)本書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示がない場合
(9)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合

<アフターサービスについて>

1. 保証期間中に万一故障が起きた場合は、保証書を添えて、お買い上げの販売店までお申し出ください。
2. 保証期間終了後は、お買い上げの販売店または、下記「お客様相談室」までご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
3. アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、下記「お客様相談室」までご相談ください。
4. 弊社は照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後最低6年間保有しています。
（※セードなどの電気部品以外の部品は含まない）
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。
※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な点はお買い上げの販売店または、下記「お客様相談室」までご相談ください。

品番	TLX-627	保証期間 （お買い上げ日から）	本体:1年間 （但し、LED電源5年間）	お買い上げ日	年　　月　　日

お客様	お名前 ご住所　〒　　　ー 電話番号　（　　　　）　　　ー	販売店名・住所・電話番号

●お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及び、その後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

ご不明な点などは下記までご連絡ください。

瀧住電機工業株式会社
〒546-0035 大阪市東住吉区山坂2-21-16

「お客様相談室」 フリーダイヤル 0120-226-544
受付時間/月～金(土、日、祝日、を除く)　9:00～17:00
http://www.takizumi-denki.com/